

信濃町の石造文化財

狛犬

狛犬

神社の前の鳥居の周辺に守護と装飾を兼ねて置かれている一対の神獣像である。狛犬は、高麗犬とも書かれる。昔、朝鮮半島の高麗の国から伝えられたものといわれ、悪魔を除く力があると信じられている。向かって右側が口を開いた角なしの「阿像」、左側が口を閉じた角ありの「吽像」で狛犬です。



▲ 柏原地区 諏訪神社



▲ 柏原地区 諏訪神社



▲ 古間地区 針ノ木神社



▶ 柏原地区 熊倉神社

贈書 子どもたちを抱きしめて

信濃町「癒しの森事業推進委員会」委員長の関塚賢一郎様より「子どもたちを抱きしめて」マ先生の歩んできた道」著者、松戸南保育園長・倉田裕子さん、文藝春秋企画出版部を寄贈していただきました。平成19年社会福祉功労者表彰20年厚生労働大臣表彰24年瑞宝単光章を受章されています。倉田さんがこのように活躍されているのは、母方の実家のある信濃町（古間村）へ昭和18年夏疎開し二期から「分校場」と呼ぶ地元元の国民学校（スルスギ分教場）へ通いました。昭和25年中学を卒業すると「集団就職」で名古屋へ。本の中で、もし疎開していなかったら、私は弱虫のまま大人になり、社会に出てからうまく人間関係を結べなかったに違いありませんと書いてあります。蔵書として皆さんに読んでいただきたいと思います。



ご縁があり昨年春からこの『館報』に携わることになりました。それまで広報というものにまったく興味を持たず、読まずに来てしまいました。今では楽しみに隅から隅まで読んでいます。その中の4ページ分、『館報』での知る情報をこれからも楽しんでいただけたらと思います。

十八歳で信濃町を離れ、七年前に夫の転勤を機に実家の隣に家を建て移り住みました。（現在も夫は単身赴任中です）

当時、息子は六歳。入学式の準備でわくわくドキドキしていました。引越して来たばかりで友達を一人も知らない状態で入学式は、不安もとても大きかったです。しかし、入学式が始まり来賓の方々の祝辞をいただいている中、最前列で堂々とコクリコクリと居眠りをしていた息子の姿を見て、私たち親は「こりや大丈夫だ」と安心した

事を覚えていきます。小中一貫校になり、この春から八年生になります。いろいろな地区の友達が増え、家にも遊びに来てくれるので嬉しいです。

最近では、薪ストーブの薪割りや薪運びなど男手が必要な事も進んで手伝ってくれるのでとても助かります。

その薪ストーブ…。家を建てるときに夫が唯一希望した物で、我が家になつかなかった暖房器具です。JOTUL（ヨツル）E600D イツ製でかなり惚れ込んだ薪ストーブです。火がつくと時間が止まったかのように静かな空間になります。ビールやワイン片手にゆらゆら揺れる炎を見つめてその場から離れませんが、炎に癒し効果があるようです。ぽかぽかと暖かくしながら、うつらうつら寝てしまいます。

薪の作業は一年を通して、真夏も真冬もあるのでとても大変です。年を重ねる度、作業をする手も重く感じて来ますが、それ以上に息子が手伝ってくれるようになったので男手は二倍になり、本当におかげです。



(Y)

近ごろ感じること

社会教育委員 田辺 洋介

この頃こんな話しを耳にします。自分の子供に「うちには給食費を支払っているから頂きますは言わなくていいから」と話すのだそうです。頂きますという言葉は、食物となる動植物又それらを生産し、また調理してくれた方々に対して感謝の気持ちを現す言葉という事はだれもが知っている事です。一家団らんの際に頂きますは言う必要はないからと言うのと、食べ物などに対して感謝の意味がある言葉をお話すると子供達の教育にはどちらが適切でしょうか。私は後者だと思えます。この家庭だけが給食費を支払っている訳ではなくほとんどの家庭は支払っている訳ですから、これを権利と言うのはどうでしょうか、これから成長して行く子供達に、のびのびとした心と気持ちを持って生きていくってほしいと思います。

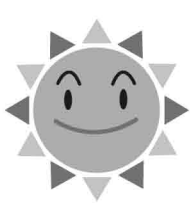
時々報道されるニュースに、いじめのニュースがあります。子供が自殺しその後自殺をほめめかす遺書が見つかり学内でいじめがあったのではないかと、周囲の関係者はそれに気付いていなかったのかとマスコミなどの報道があります。その後には、教育評論の方々のお話し、でもなかなかこれといった解決策が見つからずに、話されるのは、この子の普段からの様子、性格等いつもの答え、なぜもつと早く気がつかなかったのかなど報じられます。思うのですが、報道されるのは、いじめられた本人の事が多く、いじめた側の話はあまり出て来ません。まだいじめと言う言葉が出てくる前は、学校には必ずいじめっ子といわれる子供が居たものです。「中には言葉だけでなくたたかれたりした子供も、けっこう居たものです。」親からうちの子がA君にいじめられたなどと先生方に連絡が入ります。先生はA君になぜこんな事になったのかを聞き、その話をするとA君は頭をペコッと下げて反省をする。中には元気な子

どもたちがいて、いじめられると「A君なんでもいじめの謝りなさいよ」とつめ寄る。するとA君は後退りして何も言えなくなり気まずい顔してそれで終る。昔のいじめは今のいじめと異なり一人対一人、一人が複数をもたれた複数対複数というケースでした。今は複数で一人をという場合がほとんどです。しかもいじめているという事がまわりからはほとんど解らない事が現状です。自分に対するまわりの人の態度がいつもと違う事でいじめにあっている事がわかり相談する相手も少なく、しいては思い込んで。本当に悲しい事です。なぜわからないのか、評論家の人の話しによるとそこには今では誰もを持っていないケータイが関係している場合が多いのだそうです。メールのやりとりでいじめが広がって行くのでまわりからはほとんどわからないという事です。大変便利な物ですが、ゲームなどで多額の利用料を請求されたとか、変なサイトに入ってしまったニュースが多く報じられています。社会人になつて人又仕事に使う人達とは違い、まだ学校に通う子供達にはあまり必要

のない物の様に思います。それから人は誰でも一つや二つ人に知られたくない事や気にしている事など必ずあるものです。よくある事で「会議があるんだけど車が故障しちゃって会場に行く足がないんだよ、誰か乗っけてついでに帰らないかなあ」。これは足に障害のある人に対する差別の言葉だそうなんです。なにげなく使う言葉で知らないうちに傷つけている言葉があるのです。そんな事で学校、グループ又会社内で人間関係に微妙な影響が出る事もなきにしもあらずと思います。話しは前に戻りますが「いただきます」は日本の国だけだそうなんです。日本人は礼儀正しく、親切で人を思いやる心を持った人が多い国だそうなんです。権利を守り権利を主張する事はもちろん大切な事ですが、本当の意味と違った権利が増えたりすると思ひやりのある国から「あの国は何でも有りの国だからしょうがないよ」なんて言われるようになるかもかもしれません。そんな事にならないように、家庭内での教育また社会での教育について皆で考えていこうではありませんか。

新着図書

- ☆ミヒヤエル・エンデが教えてくれたこと 時間・お金・ファンタジー 池内 紀ほか
- ☆共震 相場 英雄
- ☆問いのない答え 長嶋 有
- ☆何のために 生まれきたのか？ 希望のありか 100年インタビュー やなせたかし
- ☆翔ぶ少女 原田 マハ
- ☆ひまわりのおか ひまわりをうえた 八人のお母さんと 葉方 丹
- ☆穴 小山田浩子
- ☆恋歌 朝井まかて
- ☆炎凍る 樋口一葉の恋 瀬戸内寂聴
- ☆昭和の犬 姫野カオルコ
- ☆オレの宇宙は まだまだ遠い 益田 ミリ
- ☆幸福な生活 百田 尚樹
- ☆パパの電話を 待ちながら ジャンニ・ロダリー 著 内田 洋子 訳
- ☆スーパの国のお姫様 樋口 直哉
- ☆ジョン・マン 波濤編
- ☆ジョン・マン 大洋編
- ☆ジョン・マン 望郷編
- ☆ジョン・マン 青雲編
- 山本 一力



しめ縄づくり講習会 古間支館



心を込めて熱心に

平成25年12月14日(土)古間の南仲町公会堂において、小林一行さんご指導のもと『しめ縄づくり講習会』が行われました。今回は参加者19名で神棚用を主につくりました。



完成!!

第5回ふるさと学級 富士里支館

平成25年12月11日(水)に第5回ふるさと学級が行われました。午前中は富士里保育園児との交流があり園児からはダンスの発表、ふるさと学級の皆さんからは歌の合唱と素敵なプレゼントがありました。園児の皆さんからは肩たたきをしてもらって気持ち良いふれあいもありました。

午後は信越病院リハビリ科片山さんから「貯筋のすすめ」と題し健康講座がありました。



新聞紙を使つての運動



肩たたき ありがとね

第6回ふるさと学級 富士里支館

1月18日(土)に第6回ふるさと学級が行われました。午前中は囲碁ボールを通して心身の活性化と受講生の交流を図り、午後はジョージ北村さんのステージショーによる笑いと歌で楽しみました。「気持ちが明るくなった」「ふるさと学級が楽しかった」との声がありました。

閉講式で、今年は7名の方が皆勤賞の表彰を受けられました。続いて懇親会を行いました。来年度のふるさと学級へも多くの方のご参加をお待ちしています。



股旅姿で親分登場



皆勤賞でニコリ



みんなで歌うと楽しいね♪



リラックスしましょう

第2回く3ひめ学級 柏原支館

1月11日(土)に4名の講師の方を迎えて学級を開催しました。静谷教育長の講話、須坂ひとみさんの軽運動、服部県議の講話、須坂昭雄さんのうたごえ喫茶があり有意義な時間を過ごしました。



いい音色です!

第3回く3ひめ学級 柏原支館

2月1日(土)に総合会館大ホールにて行われました。

町議会議長の講話、信濃町交番所長の警察出前講座、信濃町分署長の消防出前講座、田部以久子さん指導による軽体操を行いました。最後にトゥモロウの皆さんによるハーモニカ演奏で楽しく終了しました。



詐欺には気を付けて!



ネットが髪に〜



当たれ!!



割れないなあ



アンパン食べたい



よ〜いスタート



こんなにたくさん景品もらったよ!



雪の中で流山市のみなさんと全員集合!

第33回

ワインタースポーツ大会 支館 柏原

1月26日(日)に柏原保育園の庭において、柏原地区の子供達と流山市の子供達が交流するワインタースポーツ大会が開催されました。当日はちよつと天候が悪かったけれど、元気いっぱい260余名の子供達の歓声が響きました。競技終了後のカレーライスがとてもおいしかったです。